



よむよむ

こんげつごう としよしつ あたら ほん しょうかい
今月号では「図書室に新しくはいった本」を紹介します。

つき
▣お月さま いつもありがとう 地球と生きものと月のはなし▣ 468 お

ぶん 文：メリッサ・スチュワート え 絵：ジェシカ・ラナン やく 訳：まつむらゆりこ

よぞら
夜空にうかび、さまざまな形で楽しませてくれるお月さま。じつは見て
たの 楽しむだけでなく、生き物にとってとても大切な存在です。

つき ひかり した
お月さまの光の下でなにがおこっているのか
のぞいてみましょう。



どうぶつ にほん
▣まぼろしの動物 日本オオカミ▣ 489 た



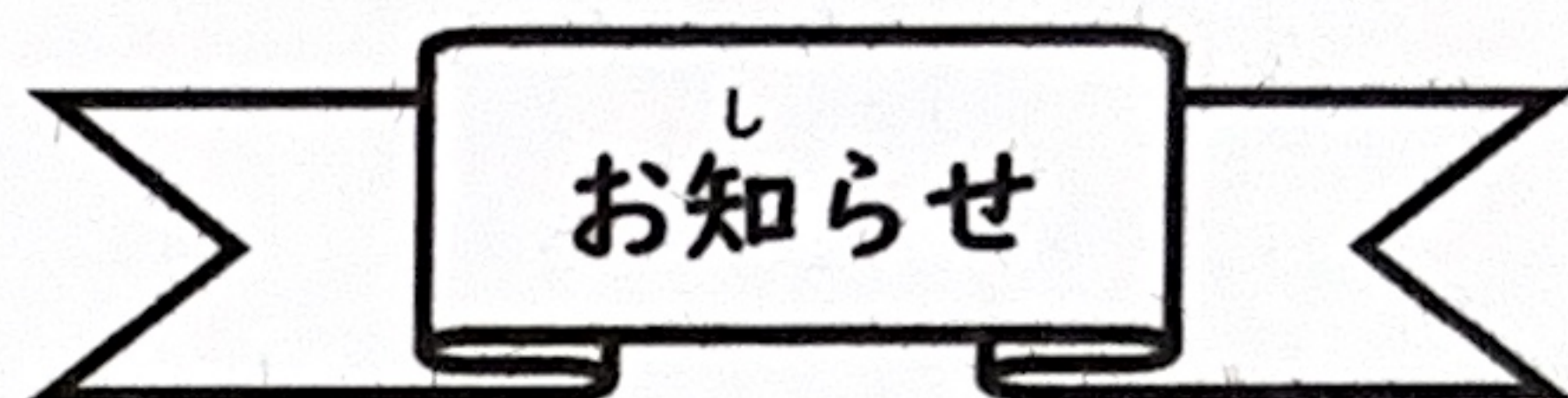
ぶん 文：たけたにちほみ かんしゅう 監修：川田伸一郎

ちい 小さいころから絶滅したニホンオオカミが好きな日菜子さんは、国立
かがくはくぶつかん けんきゅうしせつ
科学博物館の研究施設でひっそりとおかれています。「M831」というニホ
ンオオカミに似た剥製を発見します。はたしてこれは大発見なのか？大人
たの たちの手を借りながら、日菜子さんの研究が始まります。

ひろしま き あ ひばくじゅもく み みらい
▣広島の木に会いにいく 被爆樹木が見る未来▣ 653 い 著：石田優子

ねん が つ む い か ひろしま げんしばくだん お
1945年8月6日、広島に原子爆弾が落とされました。一面焼け野原の
なかで、生き残った木が被爆樹木です。木が直接語ることはありませんが、
ひばくしゃ おも て ひばく きずあと おお おし
被爆者との思い出や、被爆した傷跡などで多くのことを教えて
くれます。木を通して原子爆弾について教えてくれる1冊です。





なつやす ^か ほん ^{へんきやく}
夏休みに借りた本の返却をしてください。

なかやす ^{ひるやす} ^{かえ}
中休みや昼休みに返すこともできます。

??図書館クイズ??

ヒント本をてがかりに ^{ひだり} 左の言葉の語源と ^{みぎ} 右の言葉をむすびつけてみてください。

^{ごげん} 語源とは、言葉のもともとの ^{かたち} 形や ^{いみ} 意味、^{へんか} 変化の ^{れきし} 歴史のことです。

ヒント本 ^{しょうがくせい} 『小学生の語源をたのしく学ぶ本』812し
^{しょうがくせい} 『小学生のまんが語源事典』812し
^{ごげん} 『こども語源じてん』812こ



「^ま負けないように^{あらそ}争う」「^は張り^あ合う」という意味
の古い言葉「^{ふる}すまう」が^{へんか}変化して今の^{いま}形^{かたち}になりました。

もしもし

もともとは、^{ぶつきょう}仏教を^{まな}学ぶ^{みち}道に入るとき^{はい}の入り口
を^{いみ}意味しました。寺の^{てら}入口^{いりぐち}をさすようになり、さら
に^{たてもの}建物の^{いりぐち}入口をさすようになりました。

ありがとう

^{ひと}人によびかけるとき^{ふる}の古い言葉「^{ことば}申し申し」が
^{へんか}変化しました。「申し」は「^{もう}ものを^{もう}申す」という言葉
で「^い言う」を^{ことば}ていねいに^{ことば}あらわした言葉です。

すもう

「^{ふる}ありがたし」という古い言葉が^{へんか}変化しました。
「^{ある}あることが^{むずかしい}むずかしい」ということから「^{めった}めった
に^{かんしゃ}ないことに^{いみ}感謝をする」という意味があります。

げんかん
玄関